

2 市町乳がん検診の実施状況について

資料 2 - 1

(1) 乳がん検診実施状況及び精度管理指標

精度管理指標(新基準値)をもとに評価した結果、総計と個別の要精検率と陽性反応的中度は基準値を満たしていないが、その他の指標は基準値を満たしている。特に、集団の精度管理は全て基準値を満たしており、精度管理は良好である。

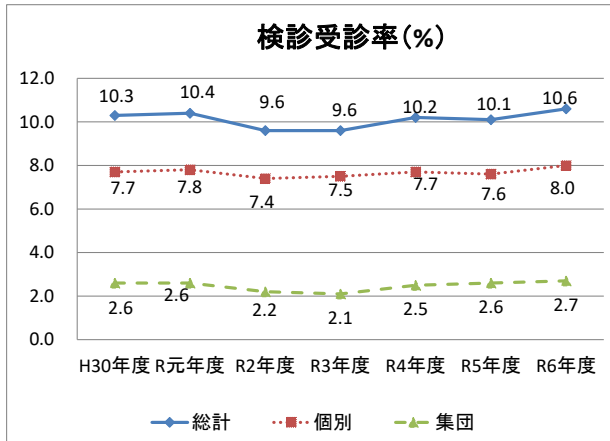
* 平成30～令和4年度は、国報告(地域保健・健康増進事業報告)による確定値。令和5～6年度は、県独自集計による速報値)。

(R5年度は、対象者数、受診者数、受診率のみ確定値。)

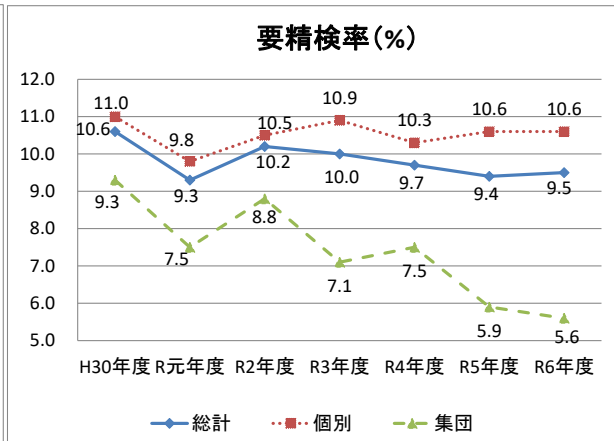
* 対象者数、受診者数、受診率以外は、40～74歳の値。

区分			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	プロセス指標
総計	対象者数(A)	全年齢	492,022	490,892	489,357	485,950	483,192	477,956	474,251	
		40～69歳	280,705	272,817	266,711	261,947	257,953	254,578	251,675	
	受診者数(B)	全年齢	25,481	26,425	21,206	26,053	23,559	25,354	25,428	
		40～69歳	19,433	19,117	16,011	18,772	17,266	17,868	18,448	
		40～74歳	22,823	23,219	19,045	22,839	20,677	21,571	21,703	
	受診率(前年加味) (C) (職域は含まない)	全年齢	10.3%	10.4%	9.6%	9.6%	10.2%	10.1%	10.6%	目標値60% 以上 (職域も含む)
		40～69歳	13.7%	13.9%	13.0%	13.1%	13.8%	13.7%	14.3%	
	要精検者(D)		2,418	2,158	1,937	2,282	2,001	2,037	2,053	
	要精検率(D/B)		10.6%	9.3%	10.2%	10.0%	9.7%	9.4%	9.5%	基準値:6. 5%以下
	精検受診者数(E)		2,211	1,961	1,820	2,136	1,857	1,864	1,894	
	精検受診率(E/D)		91.4%	90.9%	94.0%	93.6%	92.8%	91.5%	92.3%	基準値:90%以上
	※精検の結果、がんと診断された者(F)		139	134	97	121	109	129	112	
	一次検診対がん発見率(F/B)		0.61%	0.58%	0.51%	0.53%	0.53%	0.60%	0.52%	基準値:0. 40%以上
個別 検診	精検受診者対がん発見率(F/E)		6.29%	6.83%	5.33%	5.66%	5.87%	6.92%	5.91%	
	陽性反応適中度(F/D)		5.7%	6.2%	5.0%	5.3%	5.4%	6.3%	5.5%	基準値:6. 1%以上
	受診者数(B)	全年齢	19,056	19,832	17,160	19,642	17,766	18,860	19,269	
		40～69歳	15,023	14,903	13,352	14,731	13,403	13,800	14,395	
		40～74歳	17,346	17,719	15,596	17,520	15,799	16,383	16,719	
	受診率(前年加味) (C) (職域は含まない)	全年齢	7.7%	7.8%	7.4%	7.5%	7.7%	7.6%	8.0%	目標値60% 以上 (職域も含む)
		40～69歳	7.7%	7.8%	7.4%	7.5%	10.8%	10.6%	11.1%	
	要精検者(D)		1,909	1,743	1,632	1,907	1,634	1,733	1,775	
	要精検率(D/B)		11.0%	9.8%	10.5%	10.9%	10.3%	10.6%	10.6%	基準値:6. 5%以下
	精検受診者数(E)		1,730	1,572	1,529	1,780	1,501	1,568	1,621	
	精検受診率(E/D)		90.6%	90.2%	93.7%	93.3%	91.9%	90.5%	91.3%	基準値:90%以上
	※精検の結果、がんと診断された者(F)		114	117	83	106	95	105	91	
	一次検診対がん発見率(F/B)		0.66%	0.66%	0.53%	0.61%	0.60%	0.64%	0.54%	基準値:0. 40%以上
集団 検診	精検受診者対がん発見率(F/E)		6.59%	7.44%	5.43%	5.96%	6.33%	6.70%	5.61%	
	陽性反応適中度(F/D)		6.0%	6.7%	5.1%	5.6%	5.8%	6.1%	5.1%	基準値:6. 1%以上
	受診者数(B)	全年齢	6,425	6,593	4,046	6,411	5,793	6,494	6,159	
		40～69歳	4,410	4,214	2,659	4,041	3,863	4,068	4,053	
		40～74歳	5,477	5,500	3,449	5,319	4,878	5,188	4,984	
	受診率(前年加味) (C) (職域は含まない)	全年齢	2.6%	2.6%	2.2%	2.1%	2.5%	2.6%	2.7%	目標値60% 以上 (職域も含む)
		40～69歳	3.1%	3.1%	2.6%	2.6%	3.1%	3.1%	3.2%	
	要精検者(D)		509	415	305	375	367	304	278	
	要精検率(D/B)		9.3%	7.5%	8.8%	7.1%	7.5%	5.9%	5.6%	基準値:6. 5%以下
	精検受診者数(E)		481	389	291	356	356	296	273	
	精検受診率(E/D)		94.5%	93.7%	95.4%	94.9%	97.0%	97.4%	98.2%	基準値:90%以上
	※精検の結果、がんと診断された者(F)		25	17	14	15	14	24	21	
	一次検診対がん発見率(F/B)		0.46%	0.31%	0.41%	0.28%	0.29%	0.46%	0.42%	基準値:0. 40%以上
	精検受診者対がん発見率(F/E)		5.20%	4.37%	4.81%	4.21%	3.93%	8.11%	7.69%	
	陽性反応適中度(F/D)		4.9%	4.1%	4.6%	4.0%	3.8%	7.9%	7.6%	基準値:6. 1%以上

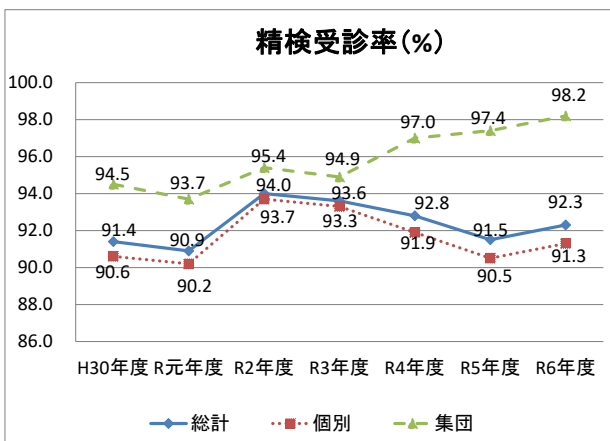
【精度管理指標の年次推移】



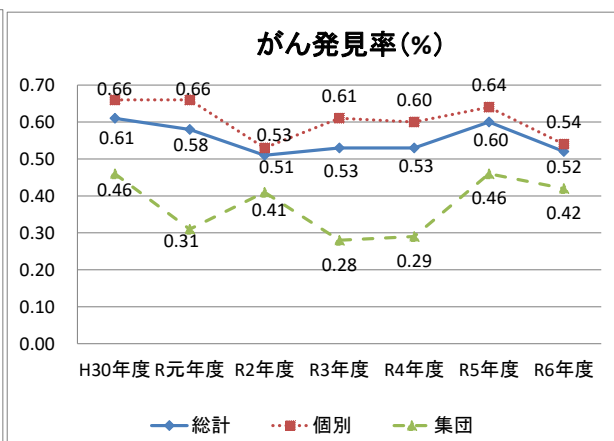
受診率(%) = 受診者数/検診対象者数
 目標値 60%以上(※職域も含めた目標値)



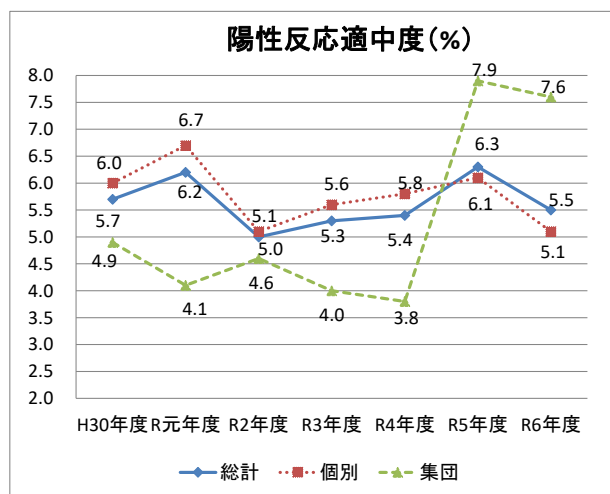
要精検率(%) = 要精検者数/受診者数
 基準値 6.5%以下



精検受診率(%) = 精検受診者数/要精検者数
 基準値 90%以上



がん発見率 = がんであった者/受診者数
 基準値 0.40%以上



精検受診率(%) = 精検受診者数/要精検者数
 基準値 6.1%以上

(補足説明)プロセス指標値について

・この度、プロセス指標の基準値の見直しが行われ、プロセス指標の基準値が設定された平成20年当初よりも達成が難しい数値が設定された。
(参照: 令和5年6月厚生労働省がん検診のあり方に関する検討会においてとりまとめた報告書「がん検診事業のあり方について」20ページ)。

<見直しの趣旨>

・平成20年以降プロセス指標は改善しており、基準値を多くの自治体が満たしたことから、さらなる質の向上を目指すため、プロセス指標の基準値の見直しが行われた。

<基準値の変更点>

・当初は、許容値(最低限の基準)と目標値(全ての県が目標とすべき値)の2種類が設定されていたが、基準値の1種類に見直された。
・旧基準値、新基準値は下記の表のとおり。

旧基準値

	許容値	目標値
①要精検率	11.0%以下	－
②精検受診率	80%以上	90%以上
③がん発見率	0.23%以上	－
④陽性反応適中度	2.5%以上	－
⑤精検未受診率	10%以下	5%以下
⑥精検未把握率	10%以下	5%以下

新基準値

	基準値
①要精検率	6.5%以下
②精検受診率	90%以上
③がん発見率	0.40%以上
④陽性反応適中度	6.1%以上
⑤精検未受診率＋未把握率	10%未満

